

CO₂を資源に変え 燃料を作り 炭素に固定化する革新技術

産業排ガスからe-メタン, e-Fuel,e-炭素を大量生産

2050年CO₂排出ゼロの実現に向けて、
カーボンニュートラルを目指した技術開発が世界中で加速している。

2030年はその実現可能性を見極める重要な年となる。

本講座では、

- ①産業プロセス排出CO₂のメタン化によるe-メタンの製造
- ②変換後のCH₄を原料としたe-合成ガスの製造とe-Fuelの製造
- ③合成ガスから固体のe-炭素を連続製造(回収)する革新的な技術を紹介

いずれの技術も、物質変換の基礎から応用に係わる
重要ポイントを平易に解説する。

また、カーボンニュートラルで必要とされる
水素に関して、

現行の水素製造技術の問題点を解説しつつ、
グレイ、ブルー、グリーンと色分けされた
最近の水素製造技術について紹介する。



2025年

3月26日(水) 13:00~16:00

受講料 24,000円(税込)

会場 アクトシティ浜松
コンgressセンター44会議室



申込締切 3月3日(月) お申し込みは右記QRコードから
7日(金)に延長

会場定員 40名 開催方法 対面・オンラインのハイブリッド開催

受講対象者 CO₂の削減技術の開発に関心のある方
CO₂の資源化技術の開発に関心のある方
カーボンニュートラルに資する最先端技術の情報収集を行っている方
上記に関わる方でしたらどなたでも受講可能です。なお、当日は具体的な
技術サンプルをご覧いただき、皆様の理解を深めます。

講師

静岡大学 工学部 化学バイオ工学科 教授
静岡大学 カーボンリサイクル技術研究所 所長

福原 長寿



第1部 13:15~14:15

- 1.産業排出CO₂の処理技術の現状と課題
- 2.CO₂を高速で大量にe-メタン化する技術
- 3.CO₂をe-合成ガスやe-Fuelとする技術

第2部 14:30~15:30

- 1.CO₂をe-炭素で連続製造(回収)する技術
- 2.水素製造の現状と課題
- 3.グリーン水素の製造技術

Timetable

- | | |
|-------------|--------------|
| 12:30~ | : 受付開始 |
| 13:00~13:15 | : 挨拶、公開講座の説明 |
| 13:15~14:15 | : 第1部 |
| 14:15~14:30 | : 休憩 |
| 14:30~15:30 | : 第2部 |
| 15:30~16:00 | : 名刺交換会 |